

今週のモーニングセミナー報告

令和6年3月13日(水)の講話 <第982回>

テーマ：倫理と書道について 講話者：香川県東かがわ市倫理法人会 事務長 赤山 芳隆 様
テーマ：「倫理」の学び 講話者：香川県東かがわ市倫理法人会 相談役 中川 武雄 様

(田太 隆司 副会長)

会長代行です。松浦会長のようなハイテンションは、キャラクターとして無理～。今日初めて出席された「浦上さん」自己紹介の挨拶をどうぞ～。著名な方が最近よく亡くなられています。何かの因果関係があるのかと思っています。年齢の関係でしょうか、若い人から相談されることがよくあります。他人のことは的確に内容を考え冷静に回答していますが、自分の事はほとんどわかりません～。今日の葉は「夫婦対鏡」ということですが、我が家の鏡は割れています～。前頭葉が破壊されているかのようで、食い違っています～どうしたらいいのでしょうか？ それでは～ ～東かがわ市のスローガン：『明るく、楽しく、自己革新、今日も元気、スマイル東かがわ市～』

(中川武雄 相談役)

平成14年6月6日に初回MS開催してから、22年、正確には21年と9か月。その間、会社も大変なこともありました。「万人幸福葉」の教えは、一言でいうと何でしょうか？ <生きる力>すばらしいな～、長年やっていたら、その学びは生きる力になる。時に人は人生で負けそうになる、そのため心を病み異常な状態で自殺する人もある。倫理の教えでは、苦難に逢った時、それを乗り越えてゆく、「苦難福門」という教えのままに。それを乗り越えるから幸福になる。苦しみを知らない人が来福であるというところとはならない、苦難を知らない分、人の温かさが無い。人の喜びが我が喜びとするなら、人の苦しみも、我が苦しみとする。能登半島の人たちの苦しみを思う。苦しみには意味がある、苦悩は美しいモノ、人の苦しみはそのようにとらえています。「全一統体の原理」すべてのものは繋がっている、ひとつながりの世界である。“宇宙大生命”～神(筑波大の)村上和雄先生の言葉でいうと、サムシンググレートである。倫理でいうところの「神」宇宙の生命、統一の中心、万象の根源を神あるいは仏という<日本人の考え方>。また一方、西洋の神は、唯一神、全体神、全知全能、人とは全く異なる世界の存在。(私の)人生の目的→真理の探究。真の向上(宇宙の意思は生成発展)。人の命は、その本体は(正体)”魂“ 「宇宙大生命」(神)の一部。人は神の性を受けて現れる。人かと思えば神、神かと思えば人、神人一致である。宇宙そのものが一つの命、皆で一つの命を生きている。宗教観→天照皇大神→毎朝手を合わせ拝んでいました。

担当者：赤山 芳隆

出席社数 14社 14名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：3月27日(水) 6:00～7:00 会場：南新町自治会館2階
テーマ：サラリーマンデザイナーから独立、倫理法人会に入会して学んだこと
講話者：香川県倫理法人会 広報委員長 編集社 代表 樋口満

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000 / FAX (0879) 26-9001
メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp